

TCM

池袋キャンパス開設100周年

Tokyo College of Music Symphony Orchestra

東京音楽大学 シンフォニーオーケストラ 定期演奏会

指揮：広上 淳一 Junichi Hirokami

ヴァイオリン：辻 彩奈 Ayana Tsuji

演奏：東京音楽大学シンフォニーオーケストラ

Tokyo College of Music Symphony Orchestra

©Makoto Kamiya

©Masaaki Tomitori

2024年12月4日(水)

東京文化会館 大ホール

18:30 開演 17:50 開場

全席指定 1,500円

R. ワーグナー／歌劇「タンホイザー」より 序曲
伊福部 昭／ヴァイオリン協奏曲 第2番
S. プロコフィエフ／交響曲 第5番 変ロ長調 作品 100

当公演は、後日、東京音楽大学演奏会情報
チャンネルにて動画配信の予定です。

東京音楽大学
演奏会
情報チャンネル



チケット取扱：2024年9月30日(月) 10:00より一般予約受付開始

【東京音楽大学チケットサイト】 <https://www.s2.e-get.jp/TCM/pt/>

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター対応)
営業時間 電話 10:00～18:00 窓口 10:00～19:00 (休館日を除く)
Web <http://www.t-bunka.jp/>
チケットぴあ: <https://t.pia.jp/>

学校単位でご利用の場合は東京音楽大学演奏課 ticket@tokyo-ondai.ac.jp
にお問い合わせください。

※発券の際、1枚ごとに事務手数料385円(消費税含む)がチケット代金とは別途かかりますので、ご了承ください。

※在学生は、本学より付与されている会員アカウントをご利用ください。

※やむを得ぬ理由により、出演者、曲目等変更の可能性がございますので、ご了承ください。

※乳幼児のご入場はご遠慮ください。また、車椅子をご利用の方は演奏課までお問い合わせください。

演奏会お問い合わせ窓口 TEL 03-6379-3788 (10:00～17:00 平日のみ)

会場案内

東京文化会館 東京都台東区上野公園 5-45 <https://www.t-bunka.jp/>

JR 上野駅 公園改札から徒歩約1分／東京メトロ上野駅 7番出口から徒歩約5分／京成上野駅、正面口 改札から徒歩約7分

【主催】東京音楽大学 【後援】豊島区、目黒区

指揮 広上 淳一 Conductor : Junichi Hirokami



© Masaaki Tomitori

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンサートヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロバス響のポストを歴任。近年では、ヴァンクーヴァー響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラの分野でもシドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを指揮。2008年より京都市交響楽団常任指揮者、14年よりミュージック・アドヴァイザーも兼務。15年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。20年より常任指揮者兼芸術顧問、14年間にわたり京都市交響楽団と共に輝かしい時代を築いた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。また、東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

ヴァイオリン 辻 彩奈 Violin : Ayana Tsuji



© Makoto Kamiya

1997年岐阜県生まれ。東京音楽大学卒業。2016年モンテリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞を受賞。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。これまでに、モンテリオール交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団などと共演している。また室内楽においては、阪田知樹、藤田真央、マルタ・アルゲリッチの各氏らとの共演を行っている。2017年「岐阜県芸術文化奨励」、2018年「第28回出光音楽賞」、2023年「第24回ホテルオークラ音楽賞」を受賞。ヴァイオリンを小林健次、矢口十子、中澤きみ子、小栗まゆみ、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。2019年4月、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。2020年、自らが権代敦彦に委嘱した「Post Festum」を世界初演。コロナ禍にあって国内公演の代役で幅広く活躍したことは、レパートリーを広く拡充すると共に、経験を深く積むことにつながった。2024年2月、愛知室内オーケストラにて「権代敦彦：時と永遠を結ぶ絃 〜ヴァイオリンとオーケストラのための」を世界初演している。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与の Joannes Baptista Guadagnini 1748。

演奏 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ Tokyo College of Music Symphony Orchestra



長い歴史に培われた伝統ある東京音楽大学シンフォニーオーケストラは、国内はもとより海外での演奏も積極的に行っている。国内に於いては、東京芸術劇場等、都内主要ホールにて毎年「定期演奏会」を行っている他、地方都市で開催される演奏会にも出演している。海外でも、これまでにアメリカ、中国、オーストリア、オランダ、ハンガリー、チェコ、ドイツなど延べ30都市以上で公演を行い、大成功を収めている。また、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、癒しの森コンサート（長野県信濃町）、音楽大学オーケストラ・フェスティバルのほか、第21回別府アルゲリッチ音楽祭にも出演し、好評を得た。2024年度は、癒しの森コンサート、音楽大学オーケストラ・フェスティバル、定期演奏会に出演する。

東京音楽大学主催演奏会 運営について

東京音楽大学主催演奏会では、感染防止のための対策を講じて、お客様に安心して公演をご鑑賞いただけるよう努めております。右記QRコードで東京音楽大学HPの「東京音楽大学主催演奏会の運営について」を必ずご確認の上、ご来場ください。なお、体調不良が見受けられる場合は、入場をお断りする場合がございます。予め、ご了承ください。



演奏会での標準的なSDGsの取組

東京音楽大学は「東京音楽大学環境方針」を踏まえ、「音楽と社会をつなげる」をミッションに、学生・教職員が一体となって、地域社会・事業者等との連携により、SDGsに積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することとしました。各々の演奏会では、学生・教職員は、標準としてSDGsが掲げる17の目標のうち、次の6つを意識し、音楽が持つ特性を十分に発揮し、素晴らしい感動と未来への夢などを提供することを目指すこととします。



3. すべての人に健康と福祉を

演奏会は、心に安らぎや、活力を与えてくれます。

4. 質の高い教育をみんなに

演奏会は、生涯学習の一端を担います。

10. 人や国の不平等をなくそう

演奏曲は、その曲の作者やその時代背景などからその国や人を理解するきっかけをつくり、不平等をなくす営みを促します。

11. 住み続けられるまちづくり

演奏会は、鑑賞していただく周辺地域の方々と共に創り上げて行くものです。本学では、この姿勢をまちづくりに展開することを目指し、エリアマネジメントの取組を進めております。

16. 平和と公正をすべての人に

演奏会は、分け隔てなく参加することができます。この精神をみなさんにお伝えし、平和と公正を促して行くことが責務と考えています。

17. パートナースHIPで目標を達成しよう

演奏会には、大勢の人との協力が不可欠です。この姿勢は様々な目標を成就させるための重要な要素です。本学は、演奏会参加者が、この姿勢をより深め、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成に寄与します。